



The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

中小企業振興の強化を! 後継者不足問題の解消



災害対策特別委員長席にて

この15年間でみると、大企業の数はいずれも減少していませんが、中小企業数は、103万社以上減少しました。そのほとんどが従業員数20人以下の「小規模企業」(商業・サービス業は5人以下)なのです。理由は様々ですが、必ずしも業績や売上の不振で倒産や廃業に追い込まれているのではないという実態にもっと着目する必要があります。近年、経営者の高齢化が急速に進展してきたことに加えて、後継者不足の問題で、スムーズに事業承継できずに、やむを得ず廃業せざるを得ない会社が増えてきているのです。

実際に、20年前の経営者年齢のピークは47歳でしたが、現在は66歳に達しています。2020年頃には平均引退年齢が70歳に達するといわれています。中小企業庁のアンケート調査をみても70代、80代の経営者でも、半数以上が事業承継の準備が終わっていないと回答しています。また、経営者

年齢が上がるほど、投資意欲の低下やリスク回避性向が高まるという結果になっています。

こうしたことから立法府においても2年前に「小規模企業振興基本法」を成立させ、「小規模企業振興基本計画」を閣議決定しました。事業の持続的発展のため、①需要を見据えた経営の促進、②新陳代謝の促進、③地域経済の活性化に資する事業活動の推進、④地域ぐるみで総力を挙げた支援体制の整備の4つの目標を設定し、小規模企業の振興に必要な施策を、一貫かつ継続した方針の下、重点的かつ効果的に実行することとし、補助金の拡充をはじめ小規模事業者への支援策を強化してきました。

同時に、事業承継がより円滑に実施されるように、累次にわたって税制上の見直しを行い、株式などを現経営者から相続あるいは贈与により取得した場合、相続税や贈与税の納税が猶予される措置も講じてきました。具体的に、相続税については、後継者が納付すべき課税価格の80%が納税猶予されます。また、贈与税は、全額が納税猶予されるという事業承継税制を確立してきました。新制度が施行された昨年の認定件数は492件で過去最高となりましたが、われわれが想定していた数字とは一桁以上の開きがあります。潜在的なニーズは相当高いはずで、もっと多くの企業に活用されるよう、来年度の税制改正に向けて、雇用要件のさらなる緩和や生前贈与へのインセンティブ強化のための見直しを実現していきたいと思っております。

わが国では1991年から企業の「廃業率」が「開業率」を上回る状況が続いています。経済の好循環を定着させ、デフレ脱却と景気回復を確実にするためにも、事業の持続的発展と創業しやすい環境整備に、もっと工夫を凝らした法制上・税制上の取り組みが急務であり、尽力してまいります。

衆議院議員 秋葉賢也
災害対策特別委員長

秋葉賢也委員長の活動報告



9月26日からスタートした臨時国会では、**秋葉代議士**が、**衆議院災害対策特別委員長**に選出されました。委員会冒頭で、**秋葉委員長**は、「東日本大震災などの教訓を活かして、防災・減災対策の充実強化に務め、強靱な国土づくりに尽力して参りたい」と抱負を述べました。



柳在仲委員長をはじめ**韓国**の**国会安全行政委員会**の皆さんが来日され、衆議院の災害対策特別委員長室を表敬訪問され、日本の防災体制の現状等について、**秋葉委員長**と意見交換致しました。



10月20日開催された「**災害対策特別委員会**」では、**秋葉委員長**の司会進行のもと、8月末に岩手県に上陸した『平成28年台風10号』でお亡くなりになられた方々に黙祷を捧げた後、松本純内閣府担当大臣をはじめ政府三役の所信表明を聴取致しました。

外国政府要人との意見交換も精力的に行う秋葉委員長

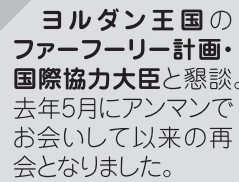
ラフマノフ・駐日ベラルーシ大使が本国の国会議員に当選し離日する為、日本ベラルーシ友好議連で祝賀会兼送別会を開催し、**秋葉委員長**も出席致しました。首都のミンスクは仙台との姉妹都市であり相互交流を益々活発にすることで、両国の信頼関係強化につなげられるよう、国政で後押しして参ります。



来日中の**南アフリカ共和国**の**ソロモン大統領顧問**と面会し、TICAD VIのフォローアップ等につき意見を交換しました。



本年7月に**モンゴル**の首相に就任した**エルデネバト首相**と、両国の経済交流の強化をめぐり懇談させて頂きました。



ヨルダン王国の**ファーフリー計画・国際協力大臣**と懇談。去年5月にアンマンでお会いして以来の再会となりました。

秋葉委員長 教えて！

災害発生と政府の対応

大洋に囲まれた島国である**日本**は、その自然的条件から、地震、台風、火災等による自然災害を受けやすく、2011年の東日本大震災のように、自然災害の発生は甚大な人的・物的被害をもたらし、国民生活に多大な影響を及ぼします。そこで、災害対策特別委員会の**秋葉委員長**に災害発生と政府の対応について質問しました。

Q1 災害の規模に応じて政府の初動対応は異なるのですか？

▶いいえ、同じです。

まず、次のいずれかに該当する場合、**30分**内に政府の**緊急参集チーム**が参集されます。

- ①東京23区内で震度5以上の地震が発生した場合、
- ②その他の地域で震度6以上の地震が発生した場合、
- ③大津波警報が発表された場合、
- ④東海地震注意情報が発表された場合。

緊急参集チームは、**内閣危機管理監**が主宰となり、内閣府政策統括官(防災担当)、警察庁警備局長、消防庁次長、防衛省統合幕僚監部総括官の他、関係省庁の局長によって構成されます。

Q2 緊急参集チームに収集された情報は、だれに報告されるのですか？

▶**内閣官房長官**に報告されます。報告された情報や初期対応は**内閣総理大臣**に報告され、**1時間以内**に、**総理**より、**政府調査団の派遣**、**関係省庁災害対策会議**(被害者100人以下)の開催、**非常災害対策本部**(被害者100人以上1000人以下)の設置、**緊急災害対策本部**(被害者1000人以上)の設置について指示される仕組みになっています。

国内のコンサート会場の拡大に向けてライブ・エンタテインメント議連総会を開催

秋葉代議士が事務局長を務める「ライブ・エンタテインメント議連(石破会長)」総会が開催され、従来からの課題である「コンサート会場」不足問題の解消に加えて、チケットの高額転売問題等について、熱心な議論がなされました。今後は、2つの専門部会を設けて課題解決に向け精力的に議論を進めて参ります。

日本文化として、日本の音楽ライブの振興を図るための施策について議論を進めます。



会場不足問題解決が急務！

わが国は欧米諸国と比較してもライブ・エンタテインメント会場の数が少なく小規模で、施設の老朽化も進んでいます(例えば、国立競技場は、現在建替え閉鎖中であり、東京厚生年金会館は老朽化で閉鎖)

国公立公園や遊休地を文化創造のために活用することも視野に入れ、ライブ議連の幹事長代理として率先して問題解決に当たります。



『健康寿命』(東京書籍)の著者・秋葉代議士に聞く

健康寿命を延ばそう! Q&A Part 4



「健康で長生きしたい!」と思うのは、私たち誰もが抱く願いについて研究をまとめた著書『健康寿命』(東京書籍)に基づきスタートした「健康寿命を延ばそう!Q&A」。今月号は、**第四弾**をお届け致します。

Q 著書の中では「健康寿命実践編」がありますが、実践編はどんな内容なのですか。

▶著書の一部「健康寿命実践編」では、専門医の先生方に、どうしたら健康寿命を延ばすことができるかについて質問形式でアドバイス頂いた内容を掲載しています。著書では、糖尿病等の生活習慣病の治療・研究で有名な内科医の**中島茂先生**(中島内科クリニック医院長)、「地域包括ケアシステム」の提唱者である**山口昇先生**(広島県尾道市公立みづき総合病院 名誉院長・特別顧問)、日本発の人間ドックの導入・開設や、独立型ホスピタルの創設等、国内でいち早く予防医学の重要性と患者参加の医療を提唱されてきた**日野原重明先生**(聖路加国際病院 名誉院長)のアドバイスを紹介しています。

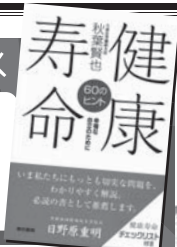
Q では、中島先生は、健康寿命を延ばす為に何が必要だ、とおっしゃったのですか?

▶中島茂先生には、健康寿命を延ばすための生活習慣について具体的なアドバイス頂きました。例えば、①個々人の暮らし方や人生観に応じ、インシュリン感受性改善のための「**運動**」を**一日おきでいいので行う**(そうすることで、血圧・脂質・血糖値を下げ、認知症の予防にもつながるからです)、②**太りすぎだけでなく、痩せ過ぎや運動のやり過ぎも、長生きには悪い**(高齢者の痩せすぎ《栄養失調》は、寿命を縮めてしまう)、③**体重は常に一定であるより、多少増減があった方がいい**、④**喫煙、過度の飲酒、野菜不足、塩分過多、貯蔵肉(ベーコン等)の過剰摂取はがん発症性を高め、野菜摂取と運動はがんの予防になること等**、わかり易くアドバイスして頂きました。

Q つまり、健康寿命を延ばすには、不健康寿命の原因をなくせばいいのですか。

▶はい、そうです。中島先生には、血圧、脂質異常、肥満、喫煙、アルコールについて、次のような基準値を示して頂きました。

- ①**血圧** 他に生活習慣病の無い人 135/85以下
高齢者 145/85以下
- ②**脂質正常値** コレステロール 140mg/dl以下
中性脂質(空腹時) 150mg/dl以下
- ③**標準体重範囲内** 標準体重より20%以内
- ④**喫煙** 無し
- ⑤**アルコール**
ビール1本、日本酒1合、ワインはグラス1杯まで。
これら基準値を、皆さんの健康管理において役立てて頂ければ、幸いです。



中小企業家の皆さんを応援します!

事業承継促進のための 税制強化を実現!



Q1. 事業承継の現状について教えてください。

中小企業事業者数は、1999年から**15年間の内に、約100万社も減少**し(1999年**484万社**→2014年**381万社**に減少)、経営者の**高齢化も深刻化**しております(1995年には経営者の年齢の山は**47歳**でしたが、2015年には**66歳**に上昇)。70代、80代の経営者でも、半数以上が事業承継の準備が終わっていないのが現状であり、早期に着手を促す必要があり、経産省を中心として政府は、事業承継促進に必要な税制強化策の策定に乗り出しています。

Q2. 事業承継促進のための税制強化策について教えてください。

現行の**贈与税の納税猶予制度**は、雇用要件等を満たさずに認定取消しになると、**相続税よりも高額な贈与税を納税しなければならないため**、税制の見直しにより、**認定取消時の納税額を相続税と同額にする**方針です。

また、現行制度上、**生前贈与**で、贈与税猶予中は100%猶予を受けることができますが、その後先代が死亡した場合、相続税の猶予へ切替を行うため、**猶予割合は80%に減額されてしまいます**。これを税制の見直しにより、**金融機関等のサポートを受け事業承継計画を策定実施した場合には、相続税切替後の猶予割合を100%に拡大し、成長を阻害する要因となっていた切替要件(非上場要件)は廃止となる**予定です。

11月 は 児童虐待防止推進月間 です!

秋葉代議士が副大臣を務めた**厚生労働省**では、毎年**11月**を「**児童虐待防止推進月間**」と位置付け、集中的な広報・啓発を実施しています。

オレンジリボン運動



子どもが理不尽な虐待を受け、尊い命を失ってしまう事件が年間60件近く起きているだけでなく、虐待に苦しんでいる子どもたちが**苦しみから逃れるために命を絶つ**事案もあり、そのような痛ましい事件が起きないように全国的にも市民運動が広がっています。この運動で使われているリボンが**オレンジ色**なのは、**里親家庭で育てている子どもたちが「明るい未来を示す色」として選んだ色だから**だそうです。

「虐待かな?」と思ったら、児童相談所共通ダイヤル
☎189(イチハヤク)までご連絡下さい。
皆さんの協力が必要です!

来年11月「世界防災フォーラム」開催!

仙台で定期開催が決定

隔年開催されている世界的な防災会議「**第6回国際災害・リスク会議(IDRC)**」がスイスのダボス市で開催され、東日本大震災の教訓を基に防災を幅広く議論する国際会議「**世界防災フォーラム(仮称)**」が、IDRCの非開催年に地元・仙台で開催されることが決定されました。

仙台は、東日本大震災の教訓を世界に伝え、防災の世界的連携のハブに成長します。

『世界防災フォーラム』の成功に向け、国政からバックアップ致します。



現地現場主義

秋葉代議士は初当選以来、金帰月来《金曜夜に仙台に帰り、月曜朝駅頭演説をし夜に東京に戻る》を続けています！

第二管区海上保安本部・巡視船「ざおう」に体験乗船



先日、海上保安庁の巡視船「ざおう」に乗船し、救助訓練などを視察いたしました。今、この瞬間も、日本を取り巻く広大な海を24時間365日体制で警戒監視にあたっています。高度な操縦技術を駆使して、領海侵犯行為に毅然と立ち向い、「現場」での任務を立派に果たす海上保安官は、自衛隊員とともに、日本国民の誇りです。平和で豊かな海を守る海上保安庁の役割は今後一層増していくでしょう。時代の要請に、政治もしっかり対応していかなければなりません。

仙台泉倫理法人会 モーニングセミナーで講話

『健康寿命の延伸について』と銘打った今回の講話では、厚生労働副大臣を務めた経験などを踏まえ、「健康寿命」に関連した最新の情報を取り上げさせて頂きました。



航空大学校仙台分校見学



独立行政法人航空大学校は日本で唯一の国が設置したパイロット養成機関として3800名以上の卒業生を送り出し、その多くが航空会社の定期路線を中心に民間航空事業の中核で活躍しています。

チャリティゴルフ大会



秋葉代議士が52歳でゴルフを始め、かねてからの周囲の要望もあり初めてのゴルフ大会「オータムリーフカップチャリティゴルフ大会」が、このたび後援会有志の皆様によって開催されました。ゴルフは年齢を重ねてもできるスポーツのひとつであり、オリンピックの正式種目にもなりました。

女性限定

お知らせ

秋葉けんや女性後援会「サロン・ド・リーフ」主催 すしざんまい木村社長のマグロ握りショーと講演会

日時：平成28年11月14日(月) 13:00～

会場：パレスへいあん

会費：1,500円(ケーキセット付き)

締切日は 11月10日(木)

(お申込み:秋葉賢也事務所022-375-4477まで)

皆様お誘い合わせの上お申し込みください!

タウンミーティング

(国政報告会)

11月19日(土) 19:00 **宮城野区** 燕沢コミュニティセンター
(燕沢東3-9-2)

11月25日(金) 19:00 **泉区** 長命ヶ丘市民センター
(長命ヶ丘2-14-15)

11月26日(土) 19:00 **若林区** 荒町市民センター
(荒町86-2)

皆さんの声を制度改正に結実!

昨年まで歯科技工士の国家試験は全国開催でしたが、今年から全国3か所(東京・大阪・福岡)に縮小するとの方針が示されていました。

仙台には歯科技工士の学校が3校ありますが、宮城県歯科医師会と宮城県歯科技工士会の強い要請もあり、秋葉代議士からの塩崎厚労大臣への働きかけの結果、札幌を含む4か所の開催となりました。

今年再要請の結果、宮城県も会場に加わり計5か所の開催にこぎつけることができました。

～ kenya's PLOFILE ～

- 昭和37年7月3日宮城県丸森町生まれ。寅年・蟹座・A型。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了(法学修士)、同法学研究科博士課程後期満期退学。
- 助松下政経塾卒業(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(3期)、総務大臣政務官、厚生労働副大臣および復興副大臣、東日本大震災復興特別委員長を務める。現在、衆議院議員(5期目)、災害対策特別委員長、厚労委員。
- 母校の中央大学商議員や保護司のほか、東北医科薬科大学講師も務める。
- 著書:『健康寿命-60のヒント-』(東京書籍)、『厚生労働省改造論』(イースト新書)、『松下幸之助「最後の言葉」』(角川SSC新書)、『東北の夢創造』(ぎょうせい)ほか。
- 特技:書道二段・空手初段。
- 趣味:ジョギング・音楽・映画。
- 尊敬する人:マザーテレサ、松下幸之助。



秋葉賢也
事務所

www.akiba21.net

仙台市泉区上谷刈4-17-16

Tel 022(375)4477 Fax 022(375)0057

購読料 年額10,000円 編集 榎アクトジャパン